

# 令和2年度 埼玉県中学校新人体育大会

## 兼 第33回県民総合スポーツ大会 柔道の部

### 要項

- 1 目的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広く柔道実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。
- 2 主催 埼玉県中学校体育連盟 埼玉県教育委員会
- 3 会期 令和2年11月 9日(月)・10日(火)
- |        |         |           |
|--------|---------|-----------|
| 9日(月)  | 放送による連絡 | 10時30分～   |
|        | 男女個人戦   | 10時30分～   |
| 10日(火) | 男女団体戦   | 10時30分～   |
|        | 表彰授与    | 15時40分 予定 |

場所 日	埼玉県立武道館「主道場」	「ホール」	「会議室」
	競技	計量及び柔道着点検	諸会議・役員控室
9日 (月)	8:30 役員集合(厳守) 8:40 開館(厳守) 8:40～9:00 学校受付		
	10:05～10:20 外部指導者打合せ(本部前)	9:00～10:00 個人戦計量・柔道衣点検	9:50～10:05 審判会議
	引率保護者〃(本部前)		
	放送による連絡	<u>※再計量・再柔道衣点検</u>	10:05～10:20 監督会議
	10:30～15:40 【男女個人戦】	<u>～10:15まで</u>	
15:50～	表彰授与		
10日 (火)	8:30 役員集合(厳守) 8:40 開館(厳守) 8:40～9:00 学校受付		
	10:05～10:20 外部指導者打合せ(本部前)	9:00～10:00 団体戦計量・柔道衣点検	9:50～10:05 審判会議
	10:30～		
	15:40～	表彰授与	10:05～10:20 監督会議

- 4 会場 『埼玉県立武道館』 〒362-0032 上尾市日の出4丁目1877  
TEL 048-777-2400  
※監督・審判会議は、「会議室」  
団体戦計量は、「ホール」

- 5 参加資格 (1) 参加者は、埼玉県中学校体育連盟加盟の中学校在籍し、校長が参加を認めた1校単位で編成されたチームおよび個人とする。  
(2) 年齢は、平成16年4月2日以降に生まれた生徒に限る。  
(3) **今回は、新型コロナウイルス感染による休校の影響を受け、今年度の活動期間が短い為、中学校から柔道を始めた生徒の出場は認めない。**
- 6 引率者・監督 (1) 参加生徒の引率者及び監督は当該校の校長・教員(非常勤講師は除く)・部活動指導員であること。  
(2) 審判員に準じた服装をすること。  
(3) 引率者の特例  
この大会の個人戦への参加について、校長・教員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り「埼玉県中学校体育大会保護者引率細則」により、校長が引率者として承認した保護者の引率を認める。その保護者は試合時において引率責任者として1名ベンチに入ること。  
(4) **団体戦に出場した学校の個人戦における保護者引率は基本的に認めない。**
- 7 外部指導者 外部指導者とは、埼玉県中体連が定める外部指導者の条件を満たした者で、1校につき1名(他校と兼ねることは出来ない)を認め所定の用紙(大会参加申込書)を用いて代表者会議に提出すること。外部指導者の条件とは次の通りである。  
(1) 当該校の校長が認めた者。  
(2) 年間を通じ、日頃から学校の部活動を指導している者。  
(3) 中体連の大会運営に関して、理解を示し、協力的な者。  
(4) **小・中・高等学校の教職員は、外部指導者として大会登録ができない。**  
(5) 審判員に準じた服装をすること。  
※ 大会運営上支障をきたすと大会本部が判断した場合は、会場より退場をさせることもある。

## 8 参加制限

### (1) 団体戦

- ① 団体戦のチームは、1校単位で編成したチームとする。
- ② 男子チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手7名以内とする。
- ③ 女子チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手4名以内とする。

### (2) 個人戦

- ① 男子8階級・女子8階級。
- ② 体重区分は次の通りとする。

・男子	50kg級 (50kg以下)	55kg級 (50kg超～55kg以下)
	60kg級 (55kg超～60kg以下)	66kg級 (60kg超～66kg以下)
	73kg級 (66kg超～73kg以下)	81kg級 (73kg超～81kg以下)
	90kg級 (81kg超～90kg以下)	90kg超級 (90kg超)
・女子	40kg級 (40kg以下)	44kg級 (40kg超～44kg以下)
	48kg級 (44kg超～48kg以下)	52kg級 (48kg超～52kg以下)
	57kg級 (52kg超～57kg以下)	63kg級 (57kg超～63kg以下)
	70kg級 (63kg超～70kg以下)	70kg超級 (70kg超)

## 9 競技規則

- (1) 国際柔道試合審判規定および同「**国内における少年大会特別規定**」・埼玉県中体連柔道専門部申し合わせ事項による。(平成30年度より新ルールを導入)
- (2) 試合時間は、団体戦・個人戦とも3分間とする。
- (3) 優勢勝ちの判定基準は次の通りとする。
  - ① 団体試合の個々の試合は、「技あり」又は「指導の差が2以上(優勢勝ち)」以上とする。チーム間の内容が同等の場合は代表戦を行う。代表戦は、任意の選手で行い、本戦3分終了時点で「指導の差が2以上(優勢勝ち)」の場合は本戦で勝敗を決する。代表戦本戦で得点差がない場合はGSにより勝敗を決する。
  - ② 個人戦は、本戦において技による得点差がなく、「指導」差2で試合が終了した場合は、僅差による「優勢勝ち」として、勝敗を決する。「指導」差1以内の場合は、時間無制限、GSによる延長戦を行う。(全中大会のルールに従う。)
- (4) 本大会の延長戦(ゴールデンスコア)の適用は以下の通りとする。

男女団体戦の代表戦 及び男女個人戦の全ての試合
- (5) 国際柔道試合審判規定「国内における少年大会特別規定」にある「1. 加えるもの」の「1. 相手の後ろ襟、背部又は帯を握ること」における(注)「中学生の場合、試合者の程度に応じて…」という部分においては2大会とも適用することとする。
- (6) (財)講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いること。

## 10 計量・柔道衣点検

計量および柔道衣点検は、下記の方法にて行う。

### (1) 【計 量】

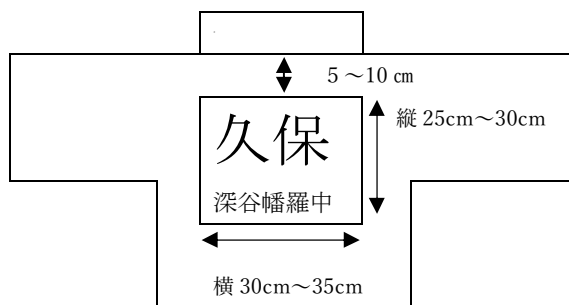
- ① 計量は指定された時間内に行い、それ以外は認めない。
  - ② 計量の服装は、男子は下穿き、女子はTシャツと下穿きの着用を認める。なお、下着の着用は認めるが、包帯サポーター等の着用は一切認めない。
    - ア 団体戦 ○ チームごとに登録選手全員が測定を行うこと。

但し、個人戦で計量を済ませた者は除く。
    - 順番の入れ替え等があった場合は通知する。
    - イ 個人戦 ○ 定められた階級の体重区分内でない者は失格とする。
- ※別室計量が必要なものはあらかじめ申し出ること。

### (2) 【柔道衣点検】

- ① 計量に引き続き服装検査を行う。
- ② 柔道衣にゼッケンを縫い付けて出場すること(応急的対処については別に定める)
  - ア 布地は白(晒, 太綾)
  - イ サイズは横30cm～35cm, 縦25cm～30cm
  - ウ 名字(姓)は上側2/3、学校名は下側1/3。
  - エ 書体は太字ゴシック体を基本とする。男子は黒色、女子は濃い赤色。
  - オ 縫い付け場所は襟から5cm～10cm下部の位置で、周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。
  - カ 女子は上衣の下に半袖の丸首シャツ(白色)を着用すること。ワンポイントは20cm㎢までの大きさを認める。ただし本県での2大会において背部へのプリント等について認める。
  - キ 柔道衣のマーキングについては「国内における柔道衣のマーキングに関する規則」に準ずる。

【例】



## 11 競技方法

### (1) 団体戦

- ① **男子32チーム、女子24チーム**の参加によるトーナメント方式で行う。
- ② 2チーム間における対抗方式は、男子は1チーム5人、女子は1チーム3人による紅白点取り試合方式で行う。
- ③ チーム編成は、男女とも体重の重い者を大将とし、以下順次体重順とする。交代の選手と入れ替えた場合においても同様に体重順とする。試合毎の選手位置の入れ替えおよび、一度退いた選手の再出場は認めない。※選手変更は基本的に前試合開始までに所定の場所にて受け付ける。
- ④ トーナメント方式の順位は、次の方法によって決定する。
  - ア チーム間における勝ち数による。
  - イ アにおいて同等の場合は、内容により決定する。
  - ウ イにおいて同等の場合は、1名による代表戦により決定する。(任意)
- ⑤ 男女団体戦において、準決勝敗退校で第3シード決定戦を行い3位と4位の順位付けをする。(ただし賞状の記載は、両校とも「第3位」とする)  
※学総体時の組み合わせを、優勝校側に第4シード、準優勝側に第3シードとする。

### (2) 個人戦

- ① **男子各階級22名、女子各階級18名**までによるトーナメント方式で行う。

## 12 表彰

### (1) 団体戦

- ①優勝校には、賞状・優勝杯・メダルを授与する。  
優勝杯は持ち回りとし、翌年の大会で返却する。
- ②準優勝校・第3位校(2チーム)には、賞状を授与する。

### (2) 個人戦

- ①各階級第1位～第3位までの4名に賞状を授与する。

## 13 参加申込

### (1) 申し込み方法

- ①参加校及び参加選手は、専門委員会議で配布される所定の参加申込用紙(各地区委員長が地区予選後に配布)に必要事項を記入の上、代表者会議(10月13日)の際に提出する。
- ②団体戦の申込については、各顧問が代表者会議に持参する。
- ③個人戦の申込については、責任抽選実施のため、各地区専門委員長が代理提出でも良い。

## 14 諸会議

- |              |           |            |                  |
|--------------|-----------|------------|------------------|
| (1)代表者会議・プロ編 | 10月13日(火) | 13:15      | 『県立武道館・第一道場(予定)』 |
| (2)審判会議・監督会議 | 11月9日(月)  | 9:50・10:05 | 『県武第2会議室』        |
| (3)審判会議・監督会議 | 11月10日(火) | 9:50・10:05 | 『県武第2会議室』        |

## 15 その他

### (1) 選手変更について

- ①団体戦  
試合当日は、登録選手の交替のみとし、体重順に編成替えをすること。
- ②個人戦  
大会申込書提出後は、選手の病気・負傷等であっても選手変更を認めない。
- (2)大会期間中の負傷・疾病等については、応急手当のみ行う。  
また、本大会は、独立行政法人日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。参加者は健康保険証(コピー可)を持参することが望ましい。  
(健康保険証が無い場合は保健医療が受けられない場合もある)
- (3)選手、IDカード所持者の他は、試合会場への入場を一切認めない。  
※IDカードを配布する範囲(監督・コーチ・引率保護者・視察員)および(来賓・役員)
- (4)組合せは、代表者会議・プログラム編成会議後、埼玉県中体連柔道専門部ホームページに掲載する。(アドレス <http://www.saitama-jh-judo.org/>)
- (5)その他、必要事項については、監督会議において連絡するので、何らかの都合で出席できない監督は、後で出席した監督から内容を確認しておくこと。
- (6)本大会では、部旗・応援旗の掲示は、大会運営に支障がないもので、壁に傷等がつかないように固定ができるものとする。
- (7)専門部本部役員の学校(団体戦)、または生徒が出場する場合は、その学校から補助役員として2名以上選出することとする。
- (8)団体戦において、コーチ席に監督またはコーチがついていない場合は、試合を進めない。
- (9)大会終了後の忘れ物、特に水筒やタオル、ペットボトルが多いので、充分注意する。
- (10)生徒、保護者、引率顧問、外部指導者は、下履きを入れる物を用意する。
- (11)本県中体連本部及び、中体連柔道専門部のコロナ対策の競技運営に関する資料を周知する。

16 連絡先

(1) 大会開催前 (～11月8日)

『深谷市立幡羅中学校』

〒366-0034  
埼玉県深谷市常盤町38  
電話 048-571-0229  
FAX 048-571-0328  
URL <http://www.hatara-j.ed.jp>  
Mail [hatara-j@hatara-j.ed.jp](mailto:hatara-j@hatara-j.ed.jp)

埼玉県中学校体育連盟柔道専門部

委員長 久保 賢一

(2) 大会期間中 (11月9日～10日)

上尾市日の出4-1877 「埼玉県立武道館」  
TEL: 048-777-2400  
FAX: 048-777-2414